

# 経済社会のあるべき姿と 経済新生の政策方針

## 参考資料

平成11年7月5日

経済審議会

## (参考) 2010年の経済社会

<b>第1章 経済の展望</b>	1
第1節 経済成長率	1
第2節 物価	1
第3節 失業率	2
<b>第2章 国民生活の姿</b>	2
第1節 働き方	2
1. 働く場	2
2. 労働市場の変化	3
3. 多様な働き方	4
4. 女性・高齢者の労働力率の高まり	4
第2節 学び方	5
1. 多様な学校	5
2. リカレント教育	5
第3節 消費生活、余暇	5
1. 一人あたり国民所得	5
2. 可処分時間	6
3. インターネット社会	7
4. 解消に向かう内外価格差	7
第4節 家族、地域、コミュニティー	8
1. 家族の絆の強まり	8
2. 歩いて暮らせる街づくり	8
3. 中山間地域・離島等のコミュニティー	9
第5章 老後	11
1. 消費・余暇生活を楽しむ高齢者	11
2. 公私の年金、稼得、資産運用の組み合わせ	11
3. 社会全体での介護	12